

事務事業評価シート

H27(標準事業)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	消防本部
	09012-1	防災施設整備補助金	室名	消防総務室
	基本施策の大綱	03:健康で自然の恵み豊かな環境の創造	財	会計 一般会計
	基本施策	05:防災力の強化	務	款 消防費
	施策の方向	05:消防力の充実・強化	科	項 消防費
戦略プロジェクト		目	目 消防施設費	

② 目的・概要	対象	市民
	目的	自治会が設置する消防用設備(消火栓ボックス等)の新設及び更新に係る経費の一部を補助することにより、火災発生時における自治会の初期消火対応力の向上を図ることを目的とする。
概要	「亀山市自治会が設置する消防用設備に対する設置費補助金交付要綱」に基づき、その経費の3分の2以内の補助金を交付する。	

		27年度	28年度
①	名称	消防用設備設置申請自治会数	計画値
	補足		実績値 19 単位 自治会
②	名称	消防用設備設置費交付数	計画値
	補足		実績値 23 単位 件
③	名称		計画値
	補足		実績値 単位
④	名称		計画値
	補足		実績値 単位

年度計画				年度実績			
				田村町自治会他18自治会			
④ 事業の計画・実績	事業費	事業費	計画額	予算額	決算額	人件費	総人件費 ① 379
		国庫支出金		1,800	1,468	一般職員人件費 ② 379	平均給与額×③
		県支出金				所要人員 ③ 0.05	
		地方債				臨時職員人件費 ④	
		その他				受益者負担額 ⑤	
		一般財源		1,800	1,468	受益者負担率	0.0% ⑤ / ⑥
		再掲	翌年度への繰越額				
			前年度からの繰越額				
			総人件費			①	379
			総コスト			⑥	1,847

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	19自治会に対して、火災発生時の初期消火に大きな効果を上げている消防用設備の補助金を交付することで、自治会の初期消火対応力の向上につながった。	総合判定
			B まずまず進んだ

⑤ 事業の評価	【反省点・課題】	補助金の交付により、消防用設備の更新が進む一方で、新設は3設備にとどまったこと及び未設置の自治会が存在することが課題である。
	【改善の方向性】	未設置自治会に対して、あらゆる機会を通じて初期消火の重要性と消防用設備設置の必要性の認識を高める。 また、消火栓ボックス以外の有効な消火設備があれば補助対象とし、各自治会の実情にあった選択ができるようにすることにより、初期消火対応力の向上を図る

事業目的の妥当性: 適切	有効性: 適切	最終評価確認者: 消防総務室長 宮崎 郁太郎
--------------	---------	------------------------